

## (特非) いすみライフスタイル研究所

# 森・里・水田・川・海一体型環境保全による 夷隅川流域での生物多様性と里山・里海環 境維持活動

活動地域  千葉県

ひろげる助成

3年目

知識の提供・普及啓発

生物多様性テキスト  
韓国版の作成 **1,000冊**

米フェスでの広報活動 **700人**

今年度計画の達成度 **90%**

目標達成度 **80%**

### 苦労した点と工夫した点

#### ■ 苦労した点

- 市民の巻き込み方
- 天候の影響を受けやすいビーチクリーン、食育イベントなど野外活動
- 新型コロナウイルスの影響対策

#### ■ 工夫した点

- いすみ市で活性化している給食の有機化との連携
- 協働相手を地域内外で実質的・積極的に行っている団体に絞り込み
- 教材づくり強化など子どもたちへのアプローチの強化



作家キム・ファンさんによる紙芝居上演会

### 課題

千葉県一の生物多様性を誇る夷隅川流域における里山・水田・里海の環境保全と生物多様性を維持し、地域のまちづくりにいかすこと、そのために地域住民の意識を高めること。

### 目標

夷隅川流域の生物多様性と環境保全を維持していくための継続的な仕組み(ESD含む)とコンテンツづくりを、地域内外で実質的に活動をしている団体と協働し、構築する。

### 活動内容と成果

- ① 米フェスでの生物多様性をテーマにした紙芝居の原作者による上演会、座談会、パネル展示実施
- ② 「エコメッセ2020 in ちば」に動画出演
- ③ 夷隅川リパーククリーン(3回、34人参加、71kgゴミ収集)
- ④ 2年目で制作したテキストの韓国語版を作成、韓国で配布(1,000冊印刷)
- ⑤ 2年目で制作したテキストをテーマにしたボードゲームを制作
- ⑥ 畑の食育イベント(3回、60人参加)
- ⑦ 過去のニュースレター3種(各1万部)、パネル4種増刷
- ⑧ 新規ニュースレター3種制作(各1万部)、パネル4種制作



夷隅川リパーククリーン

### 全助成期間の活動を振り返って

市内外の団体との協働関係強化により地域での環境保全活動のバリエーションが増え、やりやすくなったこと、子どもたちの意識を変えることが大人たちも影響を受けることを認識し環境教育の重要性を再認識したこと、小さなことでもテーマと情報発信をしっかりとさせて継続していると広がりができることなどの気づきを得た。また、SDGsブームが後押しとなって、地域の活性化と環境保全をリンクさせた活動もやりやすくなった。



生物多様性ボードゲーム開発勉強会の模様

〒299-4616  
千葉県いすみ市岬町長者475  
電話：0470-62-6730  
E-mail: isumi-style@bz03.plala.or.jp  
HP: <http://www.isumi-style.com/>



### 今後の展望

2021年度に本助成金「特別助成」の枠で「夷隅川流域を柱にした生きものの力を借りた地域循環共生圏づくり準備活動」を申請し、採択いただいた。これはこの3年間の活動によって得たものを次につなげる資産にできた成果と考えている。今後、これまでの地域での活動を継続させながら、「生物多様性の主流化」と「ESD環境の充実」をテーマにした地域循環共生圏プラットフォームづくりに取り組んでいきたい。